

2015年度 受託研究事業内訳

受託事業

No.	事業名	相手方	受託額	事業内容	工期
1	「海を守る植樹教育事業」	公益財団法人 ブルーシー・アンド ・グリーンランド財団	1,652,400	植樹リーダ研修等の講師、4地域の現地調査及び植樹祭指導、6地域の植栽適正樹種調査及び植樹祭準備指導を行う	4月1日～ 3月31日
2	ポーラ美術館建設に伴う環境保全・植生復元に関する業務	公益財団法人 ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館	453,600	ヒノキ植林からブナ林への林相転換地を対象として、植栽された各種広葉樹ポット苗の生長調査及びその解析に基づき、当地域の潜在自然植生であるブナ林への転換過程を把握し、速やかな植生復元を図る	12月3日～ 12月31日
3	大槌町植樹マウンド評価業務	横浜ゴム株式会社	90,000	横浜ゴムが大槌町に寄贈した「いのちを守る森の防潮堤づくり」のモデルマウンドの成長評価を行う	9月30日～ 12月8日
4	植生回復調査業務	DOWAメタルマイン株式会社	4,320,000	DOWAホールディングスの金属精製に伴う残滓堆積地について、環境保全機能を高く備えた、より豊かな緑環境を回復、再生するための植生生態学的現地調査および植栽地のモニタリングを実施する。	4月1日～ 3月31日
5	「あさひ・いのちの森」植生モニタリング調査業務	旭化成設計株式会社	1,123,200	「あさひ・いのちの森」において森林再生区の定置株植生調査及び毎木調査、間伐実験区植生調査及び毎木調査を実施し、想定された自然環境配慮型の緑地への推移を確認するとともに再生目標への誘導のための管理についての具体的な方法を提案する	6月1日～ 3月31日
6	小山湯船原工業団地における環境保全植栽のための調査・提案業務	静岡県企業局	1,490,400	小山湯船原工業団地の開発に際し、潜在自然植生を取り入れた緑化計画の立案を目的とし、同工業団地計画地及びその周辺域の現存植生を把握し、森林再生の基盤となる潜在自然植生推定の基礎資料とするもの。	8月31日～ 3月7日
7	植生回復調査業務	信州・志賀高原から始まる 「いのちを守る森」づくり＝ ABMORI実行委員会 (長野県山ノ内村役場)	831,600	長野県山ノ内町志賀高原（笠岳周辺）において、植樹祭指導を行うとともに、植栽樹木及び土壌モニタリング調査、データ解析等（植栽樹種の検討）も併せて行う。	5月22日～ 7月10日
8	植生回復調査業務	東日本旅客鉄道株式会社	616,259	宮城県大崎市鳴子温泉において植生回復調査業務を行う。また、当地での植樹祭に係る樹種選定、植樹祭指導事前研修を行うものとする。	4月1日～ 9月30日
9	既存林の間伐に係る調査業務	株式会社 田中雅美建築設計事務所	486,000	宗教法人が保有する敷地内における樹木葬予定地周辺の間伐に係る調査業務を行い、開発計画に反映させるもの	12月12日～ 3月31日
10	現地植生調査及び樹種選定に係る業務請負契約	イオンモール株式会社	750,000	鎮守の森をはじめとした近隣の自然植生残存エリアでの現地植生調査、土・樹種・その他に関連する指導を行う。また、新規出店にあたる樹種選定等を行い、専門的見地からの指導、助言を行う	6月2日～ 12月31日
受託事業計			11,813,459		

(参考) 助成事業

No.	事業名	助成団体	助成決定額	備考
1	カンボジアにおける自生種の育苗と植樹活動	公益財団法人 イオン環境財団	1,500,000	2015年4月1日～2016年3月31日
2	海岸防災林植栽のための東海地方の海岸林植栽適性樹種調査	公益財団法人 イオン環境財団	1,500,000	2015年4月1日～2016年3月31日
3	足尾煙害地における在来広葉樹種植栽に基づく森林の回復・再生に関する研究	公益財団法人 新技術開発財団	1,400,000	2015年4月1日～2016年3月31日
4	流域環境解析を基盤とした河川敷における木本植物繁茂の可能性予測とその防除策の立案研究	公益財団法人 河川財団	950,000	2014年4月1日～2016年3月31日 (助成決定額は、2か年分)
助成事業計			5,350,000	